

(別添1)

令和5年度 緊急浚渫推進事業計画 (河川)				
		都道府県名 秋田県 市区町村名 河川名 雄物川水系横手川 (一級河川) 担当課名 河川砂防課 連絡先 018-860-2514		
事業名	雄物川水系横手川緊急浚渫推進事業			
事業の内容 (施工場所 (所在地))	秋田県が管理する雄物川水系横手川の堆積土砂掘削を行うもの。 浚渫予定箇所：秋田県横手市旭川地内 【別図参照】			
実施予定期間	令和3年度～令和6年度 (4年間)			土質区分
予定事業量 (各年度の浚渫土砂量) (単位：m ³) <small>※樹木伐採のみの計上が必要となる場合は、 (m²)書きで記載</small>	令和2年度			第4種建設発生土 <small>※目視による見込みであり、実際とは異なる可能性がある。</small>
	令和3年度	2,400		
	令和4年度	500		
	令和5年度	480		
	令和6年度	1,420		
	計	4,800		
予定事業費 (単位：千円)		事業費	地方債	一般財源
	令和2年度			0
	令和3年度	10,300	10,300	0
	令和4年度	12,600	12,600	0
	令和5年度	12,400	12,400	0
	令和6年度	35,700	35,700	0
	計	71,000	71,000	0
事業の必要性、緊急性	<ul style="list-style-type: none"> 雄物川水系横手川は横手市及び美郷町に位置し流路延長40.0kmの一級河川であり、氾濫等が発生し場合の被害は甚大である。 横手川では、これまでの出水等による土砂流出・堆積により流下能力が低下 (流下断面が阻害) されており、現状でもその安全度は十分とは言えない状況にある。 令和3年度現在、河道内の土砂堆積量は4.8千m³であり、早期の流下能力 (断面) 確保に努めるとともに、定期的な維持管理が必要である。 			
浚渫目標	令和3年度～令和6年度の4年間で、河川環境の魚類等に配慮しつつ4.8千m ³ の堆積土砂掘削を行い、河道における一連の目標河道断面を確保する。			
河道の状態把握	<ul style="list-style-type: none"> 基本データの収集 (水位・雨量)：観測頻度 (通年) 河川巡視：実施場所、実施範囲、頻度 (月1回等)、時期 (通年等) 施設点検等：実施場所、実施範囲、頻度 (年1回等)、時期 (出水期前等) 			
その他	<ul style="list-style-type: none"> 発生する土砂の運搬・処分等については、公共事業への再利用や、建設発生土情報交換システム等への登録等、より緊密な情報共有によって有効活用・コスト縮減に取り組む ※土質区分：第4種建設発生土 (見込み) 			

(別添1)

令和5年度 緊急浚渫推進事業計画 (河川)				
		都 道 府 県 名 秋 田 県 市 区 町 村 名 河 川 名 雄物川水系櫛岡川 (一級河川) 担 当 課 室 名 河川砂防課 連 絡 先 018-860-2514		
事業名	雄物川水系櫛岡川緊急浚渫推進事業			
事業の内容 (施工場所 (所在地))	秋田県が管理する雄物川水系櫛岡川の堆積土砂掘削を行うもの。 浚渫予定箇所：秋田県大仙市南外字外小友～横手市大森町八木沢 地内 【別図参照】			
実施予定期間	令和2年度～令和6年度 (5年間)			土質区分
予定事業量 (各年度の浚渫土砂量) (単位：m ³) <small>※樹木伐採のみの計上が必要となる場合は、 (m²) 書きで記載</small>	令和2年度	2,200		第4種建設発生土 <small>※目視による見込みであり、実際とは異なる可能性がある。</small>
	令和3年度	2,200		
	令和4年度	420		
	令和5年度	390		
	令和6年度	1,390		
	計	6,600		
予定事業費 (単位：千円)		事業費	地方債	一般財源
	令和2年度	10,200	10,200	0
	令和3年度	7,200	7,200	0
	令和4年度	4,300	4,300	0
	令和5年度	4,100	4,100	0
	令和6年度	14,300	14,300	0
	計	40,100	40,100	0
事業の必要性、 緊急性	<ul style="list-style-type: none"> ・雄物川水系櫛岡川は大仙市及び横手市に位置し流路延長23.1kmの一級河川であり、氾濫等が発生した場合の被害は甚大である。 ・櫛岡川では、これまでの出水等による土砂流出・堆積により流下能力が低下 (流下断面が阻害) されており、現状でもその安全度は十分とは言えない状況にある。 ・令和2年度現在、河道内の土砂堆積量は6.6千m³であり、早期の流下能力 (断面) 確保に努めるとともに、定期的な維持管理が必要である。 			
浚渫目標	<ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度～令和6年度の5年間で、河川環境の魚類等に配慮しつつ6.6千m³の堆積土砂掘削を行い、河道における一連の目標河道断面を確保する。 			
河道の状態把握	<ul style="list-style-type: none"> ・基本データの収集 (水位・雨量)：観測頻度 (通年) ・河川巡視：実施場所、実施範囲、頻度 (週1回等)、時期 (通年等) ・施設点検等：実施場所、実施範囲、頻度 (年1回等)、時期 (出水期前等) 			
その他 <small>※事業実施にあたり、環境、掘削土砂等の利活用、維持管理等の改善策などの方針等について、可能な範囲で記載</small>	<ul style="list-style-type: none"> ・発生する土砂の運搬・処分等については、公共事業への再利用や、建設発生土情報交換システム等への登録等、より緊密な情報共有によって有効活用・コスト縮減に取り組む ・土質区分：第4種建設発生土 (見込み) 			

(別添1)

令和5年度 緊急浚渫推進事業計画 (河川)				
		都道府県名 秋田県 市区町村名 河川名 雄物川水系七滝川 (一級河川) 担当課室名 河川砂防課 連絡先 018-860-2514		
事業名	雄物川水系七滝川緊急浚渫推進事業			
事業の内容 (施工場所(所在地))	秋田県が管理する雄物川水系七滝川の堆積土砂掘削を行うもの。 浚渫予定箇所: 秋田県横手市大森町上溝地内 【別図参照】			
実施予定期間	令和3年度~令和5年度 (3年間)			土質区分
予定事業量 (各年度の浚渫土砂量) (単位: m3) <small>※樹木伐採のみの計上が必要となる場合は、 (m2) 書きで記載</small>	令和2年度			第4種建設発生土 <small>※目視による見込みであり、実際とは異なる可能性がある。</small>
	令和3年度	450		
	令和4年度	250		
	令和5年度	200		
	令和6年度			
	計	900		
予定事業費 (単位: 千円)		事業費	地方債	一般財源
	令和2年度			0
	令和3年度	3,100	3,100	0
	令和4年度	3,100	3,100	0
	令和5年度	4,100	4,100	0
	令和6年度			0
	計	10,300	10,300	0
事業の必要性、緊急性	<ul style="list-style-type: none"> ・雄物川水系七滝川は横手市に位置し流路延長6.8kmの一級河川であり、氾濫等が発生した場合の被害は甚大である。 ・七滝川では、これまでの出水等による土砂流出・堆積により流下能力が低下(流下断面が阻害)されており、現状でもその安全度は十分とは言えない状況にある。 ・令和3年度現在、河道内の土砂堆積量は0.9千m3であり、早期の流下能力(断面)確保に努めるとともに、定期的な維持管理が必要である。 			
浚渫目標	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度~令和5年度の3年間で、河川環境の魚類等に配慮しつつ0.9千m3の堆積土砂掘削を行い、河道における一連の目標河道断面を確保する。 			
河道の状態把握	<ul style="list-style-type: none"> ・基本データの収集(水位・雨量): 観測頻度(通年) ・河川巡視: 実施場所、実施範囲、頻度(月1回等)、時期(通年等) ・施設点検等: 実施場所、実施範囲、頻度(年1回等)、時期(出水期前等) 			
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・発生する土砂の運搬・処分等については、公共事業への再利用や、建設発生土情報交換システム等への登録等、より緊密な情報共有によって有効活用・コスト縮減に取り組む ・※土質区分: 第4種建設発生土(見込み) 			

(別添1)

令和5年度 緊急浚渫推進事業計画 (河川)				
		都道府県名 秋田県 市区町村名 河川名 雄物川水系狙半内川 (一級河川) 担当課室名 河川砂防課 連絡先 018-860-2514		
事業名	雄物川水系狙半内川緊急浚渫推進事業			
事業の内容 (施工場所(所在地))	秋田県が管理する雄物川水系狙半内川の堆積土砂掘削を行うもの。 浚渫予定箇所: 秋田県横手市増田町狙半内内地内 【別図参照】			
実施予定期間	令和2年度~令和6年度 (5年間)			土質区分
予定事業量 (各年度の浚渫土砂量) (単位: m3) ※樹木伐採のみの計上が必要となる場合は、 (m2) 書きで記載	令和2年度	1,000		第4種建設発生土 ※目視による見込みであり、実際とは異なる可能性がある。
	令和3年度			
	令和4年度	470		
	令和5年度	430		
	令和6年度	1,900		
	計	3,800		
予定事業費 (単位: 千円)		事業費	地方債	一般財源
	令和2年度	10,000	10,000	0
	令和3年度			0
	令和4年度	5,400	5,400	0
	令和5年度	5,100	5,100	0
	令和6年度	21,900	21,900	0
	計	42,400	42,400	0
事業の必要性、 緊急性	・狙半内川は横手市に位置し流路延長8.5kmの一級河川であり、氾濫等が発生した場合の被害は甚大である。 ・狙半内川では、これまでの出水等による土砂流出・堆積により流下能力が低下(流下断面が阻害)されており、現状でもその安全度は十分とは言えない状況にある。 ・令和2年度現在、河道内の土砂堆積量は3.8千m3であり、早期の流下能力(断面)確保に努めるとともに、定期的な維持管理が必要である。			
浚渫目標	・令和2年度~令和6年度の5年間で、河川環境の魚類等に配慮しつつ3.8千m3の堆積土砂掘削を行い、河道における一連の目標河道断面を確保する。			
河道の状態把握	・基本データの収集(水位・雨量): 観測頻度(通年) ・河川巡視: 実施場所、実施範囲、頻度(月1回等)、時期(通年等) ・施設点検等: 実施場所、実施範囲、頻度(年1回等)、時期(出水期前等)			
その他	・発生する土砂の運搬・処分等については、公共事業への再利用や、建設発生土情報交換システム等への登録等、より緊密な情報共有によって有効活用・コスト縮減に取り組む ・※土質区分: 第4種建設発生土(見込み)			

(別添1)

令和5年度 緊急浚渫推進事業計画 (河川)				
		都道府県名 秋田県 市区町村名 河川名 子吉川水系坂部川 (一級河川) 担当課室名 河川砂防課 連絡先 018-860-2514		
事業名	子吉川水系坂部川緊急浚渫推進事業			
事業の内容 (施工場所(所在地))	秋田県が管理する子吉川水系坂部川の堆積土砂掘削を行うもの。 浚渫予定箇所: 秋田県横手市大森町坂部 地内 【別図参照】			
実施予定期間	令和2年度～令和6年度 (5年間)			土質区分
予定事業量 (各年度の浚渫土砂量) (単位: m3) ※樹木伐採のみの計上が必要となる場合は、 (m2) 書きで記載	令和2年度	400		第4種建設発生土 ※目視による見込みであり、実際とは異なる可能性がある。
	令和3年度	400		
	令和4年度	250		
	令和5年度	380		
	令和6年度	570		
	計	2,000		
予定事業費 (単位: 千円)		事業費	地方債	一般財源
	令和2年度	3,100	3,100	0
	令和3年度	3,100	3,100	0
	令和4年度	2,600	2,600	0
	令和5年度	4,100	4,100	0
	令和6年度	5,900	5,900	0
	計	18,800	18,800	0
事業の必要性、 緊急性	・雄物川水系坂部川は横手市に位置し流路延長2.6kmの一級河川であり、氾濫等が発生した場合の被害は甚大である。 ・坂部川では、これまでの出水等による土砂流出・堆積により流下能力が低下(流下断面が阻害)されており、現状でもその安全度は十分とは言えない状況にある。 ・令和2年度現在、河道内の土砂堆積量は2.0千m3であり、早期の流下能力(断面)確保に努めるとともに、定期的な維持管理が必要である。			
浚渫目標	・令和2年度～令和6年度の5年間で、河川環境の魚類等に配慮しつつ2.0千m3の堆積土砂掘削を行い、河道における一連の目標河道断面を確保する。			
河道の状態把握	・基本データの収集(水位・雨量): 観測頻度(通年) ・河川巡視: 実施場所、実施範囲、頻度(週1回等)、時期(通年等) ・施設点検等: 実施場所、実施範囲、頻度(年1回等)、時期(出水期前等)			
その他 ※事業実施にあたり、環境、掘削土砂等の利活用、維持管理等の改善策などの方針等について、可能な範囲で記載	・発生する土砂の運搬・処分等については、公共事業への再利用や、建設発生土情報交換システム等への登録等、より緊密な情報共有によって有効活用・コスト縮減に取り組む ・土質区分: 第4種建設発生土(見込み)			